

「新しい学校生活のしかた」～基本生活編～

みんなが、安心して生活や学習ができるように「新しい学校生活のしかた」のきまりがあります。自分や友達のため、自分や友達の家族のために、きまりを守って生活しましょう。

1 検温

- ◎ 毎朝、家で検温をしてカードに書きます。お休みの日も同じです。

2 学習用具以外の毎日の持ち物

- ① 健康観察カード
- ② 予備のマスク
- ③ ハンカチ、ティッシュ **※ 必ず身に付ける。**
- ④ 水筒（中身は、水かお茶。ただし、6月からナンタナ体育学習発表会が終わるまでは、スポーツドリンクも可。

3 手洗いをしっかりと行う

◎ 手洗いをするタイミング

- ① 登校してすぐ
- ② 自分のクラス以外の場所（算数や体育の授業の時、専科教室や特別教室）を使う前と後
- ③ 中休みの後
- ④ トイレの後
- ⑤ 給食の前と後・・・給食：給食の準備をするとき、給食後：片付けをした後
- ⑥ 図書室を使う前と後

※ 他にも、みんなで使うものを使う場合は、使う前と後に手洗いをします。

※ 冬場の手洗いで、手荒れをする場合は、保湿クリームを使うことができます。

◎ 手洗いで使う水道

- 学年ごとに決められた水道だけを使います。

※ 外遊びをした休み時間の後は、外の水道も使えます。

校庭西側 : 3、4、5年生

校庭東側 : 2、6年

北校庭 : 北校庭で遊んだ学年

* 1年生とみなみん学級は、校舎内の水道だけを使います。

※ 校庭で手洗いをした後は、教室に戻るまでに壁や手すり、周りの物をさわらないようにします。

4 友達との距離

- ① 手洗い、トイレを待つときは、床のマークに並び、友達と1m以上はなれます。

※ 床のマークより多い人数は並びません。

※ 手洗いの時は、決まった方向に動きます。

② トイレでは、余計なおしゃべりはしません。用がすんだら、すぐに出ます。

③ 「前へならえ」の距離を開けます。（向き合ったらそれぞれが「前へならえ」）

5 休み時間の遊び方

◎ 遊び場所

○ 校庭、体育館、北校庭、教室を、学年ごとに順番に使います。

※ 校庭は、4つの学年・学級、体育館・北校庭・教室は、それぞれ1つの学年・学級が使います。

※ 先生がいないときは、遊べません。

◎ 外遊びの約束

○ 手をつなぐ、おんぶ、抱きつくなどは禁止です。

○ 基本的にマスクは外しません。

※ マスクを外して休む時は、人からはなれた場所で休むようにします。

※ 教室で過ごしたい場合は、室内遊びの約束を守ります。

※ 暑さ指数（WBGT）が、31℃以上になった場合は、全員、室内遊びです。

◎ 遊び方

○ 遊具・・・使う前と後に手洗いをして使います。

○ 短なわ・・・自分のなわを使います。

○ 鬼ごっこ・・・ふやし鬼や手つなぎ鬼、ドロケイなどは、友達と“くっつき過ぎ、
“集まり過ぎ”に気を付けられます。

○ 自然観察

○ 散歩

○ フープ（体育館のみ）

○ ボールを使った遊び

校庭…クラス用、体育館…雨の日用、北校庭…北校庭用）

◎ 室内遊びの約束

○ 集まっての遊びは禁止です。

○ 1人で席に座ってできることをします。（折り紙、お絵かき など）

○ 距離をあけて、1人がみんなの前で、問題などを出すことはできます。

（なぞなぞ、クイズ など）

○ 廊下では、過ごしません。

○ 床に座ったり、寝転がったりしません。

○ 人との距離を保ちながらなら、友達と話すことはできます。

※ 遊具、学級文庫など、みんなで使う物を使う場合は、使う前と後に手洗いをします。

6 マスクとフェイスシールド

○ マスクは、鼻からあごまでしっかりとのおおうようにして身に着けます。下に落ちてくる場合は、鼻とあごを覆うようにできるマスクに取り換えてもらいます。

○ 使い終わったフェイスシールドは消毒をするので、ティッシュを必ず持ってきます。家から除菌シートを持って来られる人は、持ってきてください。

7 ティッシュ、マスクごみの捨て方

- 使ったティッシュとマスクは、ふた付きの専用のごみ箱に捨てます。
- ティッシュやマスクは、小さくして捨てます。
 - ※ ティッシュは、丸める。マスクは、口に付いた面を中にしてゴムで止めます。
 - ※ その後は、必ず手を洗います。

8 物の貸し借り

- 友達同士での物の貸し借りは禁止です。

9 係や当番、学級での仕事

◎ クラスの中の仕事（ノート配り、黒板消し、時間割の表示交換、窓の開閉など）

- 決まった人（少なくとも1日単位で）が、仕事の前に手洗いをして行うことができます。

◎ 日直

- マスクを着け、大声を出さなければ、朝の会、終わりの会の司会や授業の挨拶ができます。

◎ 給食

- 机の上を片付けてから、手を洗います。
- 先生の指示があったら、自分で食べるものは、自分で受け取りに行きます。並ぶときは、友達と「前へならへ」の距離を空けます。
- 「いただきます。」をしてから、マスクを外します。
- 机は班の形にせず前向きのまま、友達との話はせず、静かに食べます。
- 自分でおかわりは、できません。その代わりに、「いただきます」の後、量を増やしたい人は、先生に増やしてもらいます。

- 食べ終わったら・・・

- ① マスクを着ける。
- ② 食器を片付ける。
- ③ 手を洗う。
- ④ 席に戻る。

※ 早く食べ終わった場合、自分の机にある本を読むこともできます。

- 「ごちそうさま」の時間になったら、みんなで挨拶をします。給食が残っていても、食べずに片付けます。

◎ 給食当番

- 体調が悪い人は、先生に言い、当番を行わないようにします。
- 白衣を着る前に、手洗いと消毒をします。
- 当番は全員が、白衣、帽子、マスク、使い捨て手袋、フェイスシールドを着けます。

10 具合が悪くなった時

- 具合が悪くなったら、先生に話します。自分1人で、保健室には行きません。
- 症状によっては、臨時保健室（2階会議室）で、保健の先生にみてもらいます。

11 熱中症の予防

- 体育や休み時間の外遊び以外なら、7～9月の終わりまで、ネッククーラーを使うことができます。使いたい人は、家の人と話し合ってから決めましょう。

12 換気

◎ 基本

- 原則、換気扇と扇風機は、常時つけておきます。（室温が低いときは、扇風機をつけていない場合もあります。）
- 廊下の窓は開けます。
- 教室の窓は、上と下の両方を開けます。（上はなるべく広く開けます。下は、ストッパーの付いているところまで開けます。）
- 教室の前と後ろの扉も開けて換気をします。
- ※ 夏場や冬場は、室温によって教室の前と後ろの扉の開け方を調整します。

◎ 夏場（冷房使用時）

- エアコンを付けていても、下の窓はストッパーのところまで開けます。ただし、熱中症に配慮し、冷房効果をあげるために二酸化炭素測定器の値を見ながら、2方向の風の通り道を確認して、窓や扉の空け具合を調整するようにします。

◎ 冬場（暖房使用時）

- 気温が低い日も、上の窓は15cm程度空けます。
- 中休みと昼休み、専科等で子供たちが教室にいない場合は、上の窓も大きく開けて換気をします。
- ※ 暖房は使いますが、室温が低くて寒い場合は、上着を着ることができません。ただし、学習や活動がしにくくなるような場合は、上着が着られないこともあります。

13 地区班登校

- 密を避けるため、友達と少し距離をとって、一列で歩きます。また、マスクを着用して、話をせずに静かに登校します。ただし、保護者の方や地域の方などに会った時には、心を込めて元気に挨拶をしましょう。

「新しい学校生活のしかた」～授業編～

1 全教科で共通の約束

- ◎ みんなの物（探検ボード、国語辞典、ミシンなど）を使うときには、使う前と後に手を洗います。
- ◎ 友達と手をつなぐ、体をよせ合う、体を支えるなどの活動はできません。

2 教室移動

- ◎ 「前へならえ」の距離を空けて、並んで右側を静かに歩きます。
- ◎ 先生の指示で、各自で校庭に出たり校庭から教室に戻ったりするときも、おしゃべりは禁止です。

3 体育のとき

◎ 着替え

- 男子は、教室で着替え、女子は、更衣室（視聴覚室）で着替えます。
 - ※ 着替え終わったら、扉を開けます。
 - ※ 更衣室で着替えた後は、着替えたものは、体育着袋に入れて廊下のフックにかけます。

◎ マスク

- マスクを着けたまま着替えます。
- 着替えた後も、校庭や体育館にマスクを着けて移動します。
- 校庭や体育館に移動するとき・とう着してから
 - ① 自分のフェイスシールド入れを持って移動する。（マスクは着ける。）
 - ② とう着後、先生から指示があったら、マスクを外してマスク入れ（フェイスシールド入れ）に入れる。
 - ③ フェイスシールド入れを決められた箱やかごに入れる。
- ※ 3時間目が校庭体育で、休み時間に校庭で遊ぶとき
 - ・ 各自が教室で、フェイスシールド入れを決められた箱やかごに入れてから校庭に出る。
- ※ 3時間目が体育館体育で、休み時間に体育館で遊ぶとき
 - ・ 各自がフェイスシールド入れを持って行き、体育館の決められた箱に入れてから遊びます。

- ◎ 体を寄せ合ったり、ボールを取り合ったりする運動はできません。マスクをとっているときはみんなで集まって、相談し合うこともできません。

◎ 種目について

【体づくりの運動系】

- 鬼ごっこ
 - ・ 校庭など、密集を避けられる場所であれば、しっぽとり、ドロケイはでき

ます。

【器械運動系】

- マット運動・跳び箱運動
 - ・ 準備、片付けの際はマスクを着用します。
 - ・ 1枚のマットで、一度に活動できる人数は、短いマットが2人まで、長いマットは、4人までとします。
 - ・ マット運動用のマットと、跳び箱や高跳び用で使用する上履きで乗る用のマットを別にします。

【陸上運動系】

- リレー
 - ・ 事前に手を洗ってから、バトンを使用します。
- ハードル走・かけっこ・短距離走
 - ・ コース幅を広く取ったり、レーンを空けて行ったりします。
- 幅跳び・走り幅跳び
 - ・ 密集を避けるべく、砂場にいる人数を8人程度にします。
- 走り高跳び
 - ・ 靴用マットを使用し、間隔を空けて行います。

【ボール運動系】

- ボールを使った全活動
 - ・ 屋内でのパス練習は原則2人までとしますが、学級の実態に応じて3人で行うこともあります。
 - ・ 屋外であれば、パス練習などは、距離を十分に保った上で、複数人で行うことを可能とします。
 - ・ 用具やボールを使う際は、必ず手を洗ってから使用します。
 - ソフトボール・ベースボール・キックベース・ラケットベース・ティーボール
 - ・ 1チームは、8人までとします。
 - ・ 児童同士の距離は、十分に空けます。
- ※ 原則、試合は不可としていますが、児童の学習の保障を考慮し、密集した状態になりにくいベースボール型の種目は、感染症予防を十分に行った上で実施することを可能とします。

4 その他の教科のとき

◎ 国語の時間

- 1人ずつの音読はできますが、大勢での音読（群読）はできません。
- 間を開ければ、数名での音読ができます。
- 図書室は、学級全員で使うことができます。ただし、余計なおしゃべりや話し合いは禁止です。
- 図書室での読み聞かせは、座席に座ったまま聞くことができます。

◎ 理科の時間

- 理科室を使う場合は、正面に向かい合わないようにして座ります。
- 目に直接付く器具（顕微鏡、虫めがね 等）は、使った後に消毒をします。
- 実験、観察器具を共有する場合は、先生の指示の下、交代で使います。

◎ 音楽の時間

- 鍵盤ハーモニカ、リコーダー（リコーダーの下部をティッシュで覆います。）は、

数名が、壁側を向いて吹くことができます。

- 屋内でも、マスクをしたままなら、歌うことができます。

※ いずれも、前後、左右1～2m程度の距離を空けるようにします。

- 屋外で友だちとの距離を前後、左右1～2m程度空けていれば、マスクを外して歌うこともできます。

- 1台の楽器を2人で使う場合は、楽器を使う前後に手洗いをします。

◎ 図工の時間

- 前向きの席に座ります。

- のこぎりや電動のこぎりなどを、友達と並んで使うときは、決められた場所で、友達との距離を空けて使います。

◎ 家庭科の時間

- 調理実習は、持ち場や役割分担を明確にし、密な状況を避ける工夫ができれば、行うことができます。（高学年、みなみん学級、家庭科クラブ）

※ 調理したものを食べるときは、向かい合わずに前を向いて静かに食べます。

5 その他のきまり

- ◎ パソコンクラブは、以下の約束の下、パソコン室で活動できます。

- ・ パソコンは1台を一人で使う。
- ・ クラブ中は、おしゃべりをしない。
- ・ 質問などは、黙って手を挙げて先生を呼ぶ。

- ◎ グループによる話し合いや教え合いの活動

- 15分以内なら、マスクを正しく着けて話し合いを行うことができます。

15分以上の話し合いや、班やグループでの活動は、マスクと共にフェイスシールドを着けます。

- マスクを正しく着けていれば、座席をコの字型にして学級会や授業を行うことができます。

☆ 学校生活のことで、不安なことがあったら、先生に相談しましょう。

～保護者の皆様へ～

社会状況によって、これらの約束は変わります。その際は、改めてお知らせします。